

評価項目の作成について

1. 調査すべき対象種

森林生態系保護地域、生物群集保護林保護林及び緑の回廊内での各種行為に関して、北海道森林管理局保護林管理委員会で検討対象となる種を選定

① 環境省レッドデータブック 2020

哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類、維管束植物のうち CR、EN、VU、LP を選定

② 北海道レッドデータブック

哺乳類、鳥類、両生類・爬虫類、魚類、昆虫、植物のうち CR、EN、VU、LP を選定

③ 特別天然記念物、天然記念物

2. 生息場所等の確認

① 北海道森林管理局で作成した希少種ハンドブックにより確認

② 渡り鳥は環境アセスメントデータベースの渡りルートも合わせて確認

3. 評価項目への記載について

① 上記 1 に該当する種を緑の回廊毎にそれぞれ記載

② アンブレラ種を上位性注目種に記載

③ ヒグマは、緑の回廊のアンブレラ種として設定されているため、全ての回廊に記載することとし、上位性注目種及び典型性注目種にも記載